



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.26 2020.8.1

ミ ラ イ エ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

6月定例会のあらまし	 2
5月臨時会の概要	 4
一般質問	 6
審議結果	10



「命」 撮影：香川県立観音寺総合高等学校 写真部 2年 合田陸翔



人口 59,473人
(2020.7.1現在 内外国人947人)
(対4月比219人減)



検索

観音寺市議会

6月定例会の主な議案

Pick up!

市内飲食店の料理をタクシー事業者が 代行で配達する際の料金を一部補助

－議案第57号－

令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第3号）

タクシー配達代行支援事業補助金 366万円

デリバリーサービス利用可能店は
「**DELI DELI 200**」で
検索ください。



定例会が6月8日から25日までの18日間の会期で開かれた。
一般質問は15日に8人、16日に4人が市政についてたどした。
各常任委員会では、付託された10議案について審査した。
最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり承認、同
意および可決した。また、追加議案3件が提出され、原案のと
おり可決した。

Pick up!

豊浜小学校改築事業の工事請負業者が決定

－議案第61号～第63号－

工事請負契約の締結について

●建築主体工事

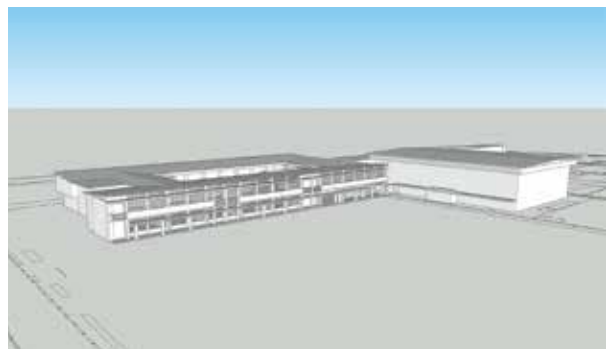
受注者 藤田・石川特定建設工事共同企業体
契約金額 14億9,347万円

●電気設備工事

受注者 株式会社住友電機工業
契約金額 1億7,325万円

●機械設備工事

受注者 藤岡設備株式会社
契約金額 2億3,760万円



▲外観イメージ図

Pick up!

－議案第 64 号－

令和 2 年度観音寺市一般会計補正予算（第 4 号）

主な歳出

今秋発売のプレミアム付き商品券発行事業を補助

- 観音寺市元気アップ商品券発行事業補助金 4,500 万円
プレミアム分 4,000 万円、事務費 500 万円を補助

「GIGA スクール構想」に基づき、児童・生徒に 1 人 1 台タブレット端末と高速大容量の通信ネットワークなどを整備

- 小学校費
ネットワーク環境整備委託料 8,950 万円
パソコン等購入費 9,854 万円
- 中学校費
ネットワーク環境整備委託料 4,306 万円
パソコン等購入費 4,166 万円



新学校給食センターの整備に向け、各種調査を開始

- 地歴調査委託料 286 万円
建設する際、県に「土地の形質変更届出書」の提出が必要となるため実施
- 新学校給食センター整備基本計画策定および P F I 導入可能性調査業務委託料 971 万円

基本計画策定および効率的かつ経済的に整備・運用する最適な事業手法などを検討するため、P F I 導入可能性調査業務を委託（令和 3 年度完了）

P F I（ピーエフアイ）って？



A

民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設などの設計・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。あくまでも地方公共団体が発注者となり、公共事業を行うものであり、民営化とは異なる。

Pick up!

－議案第 69 号－

令和 2 年度観音寺市一般会計補正予算（第 5 号）

ハイスタッフホールに、赤外線サーモグラフィーカメラなどを設置

●市民会館維持管理費 89 万円

新型コロナウイルス集団感染防止を図るため、赤外線サーモグラフィーカメラ、非接触式体温計を購入

第 2 回 5 月 1 日臨時会の概要

令和 2 年第 2 回臨時会は 5 月 1 日に召集され、即日採決となった。

提出された 5 議案は、原案のとおり可決および承認した。中でも、議案第 49 号令和 2 年度観音寺市一般会計補正予算（第 1 号）では、国の令和 2 年度補正予算（第 1 号）の成立に伴い、特別定額給付金給付事業を含む補正予算が提出され、原案のとおり可決した。

Pick up!

－議案第 49 号－

令和 2 年度観音寺市一般会計補正予算（第 1 号）

特別定額給付金「10 万円」を一律給付

●特別定額給付金給付事業 60 億 3,234 万円

<概要>

- 給付額 1 人につき 10 万円
- 申請方法 郵送およびマイナンバーカードによるオンライン申請
- 申請期限 令和 2 年 8 月 20 日(木)まで（消印有効）

【注意】

受給を希望される場合は、申請が必要です。期限にお気を付けください。

第3回5月13日臨時会の概要

令和2年第3回臨時会は5月13日に召集され、即日採決となった。

提出された7議案は、原案のとおり可決および同意した。中でも、議案第55号令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第2号）では、市独自の新型コロナウイルス対策として、観音寺市元気復活商品券発行事業などを含む補正予算が提出され、原案のとおり可決した。

Pick up!

－議案第55号－

令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第2号）

帰省を自粛している学生を支援

- 元気復活商品券発行事業 2,950 万円

<概要>

帰省を自粛している学生が正月などに帰省した際に、食事やお土産などを購入し、ふるさと観音寺を元気に盛り上げていただくことを目的に支援。

- 交付対象者

保護者または扶養義務者が市在住で、県外の大学、大学院、短大、専門学校に通う県外に居住する18歳から29歳までの学生

- 交付する商品券

市内に本社・本店を有する飲食店や小売店で利用できる商品券1万円分
(500円×20枚)

- 応募方法/期間 メール、郵送など/令和2年7月1日(水)～令和2年10月31日(土)

- 使用者 学生本人もしくは家族など

※帰省できない学生に対し、家族などが仕送り用の商品を購入するために使用することも可能です。

- 商品券の有効期間

令和2年8月1日(土)～令和3年7月31日(土)までの1年間

※ただし、今後の状況により期間が変更する可能性があります。

セーフティネット保証4号・5号制度などの利用事業者に上乗せで給付

- セーフティネット保証制度等利用者給付事業 8,029 万円

<概要>

セーフティネット保証4号・5号および危機関連保証のセーフティネット保証制度等の利用事業者に対し、給付金を交付。

- 申請期間 令和2年5月15日(金)～令和2年9月15日(火)

- 交付額 20万円（1事業者1回限り）



松岡 茂
自民新政治家

市職員の採用の年齢制限は

答 弁
9月のB日程試験で実施する

〔質問〕 3月議会でも市職員採用試験の年齢制限を引き上げるのか、なくするのかを伺ったところ「職員全体の年齢構成を考慮しつつ、多様な人材確保の観点から、一定の職務経験を有する人で、年齢制限を設けない採用枠も検討してまいりたいと考えています。」という答弁をいただいたが、本年度から実施するのかを伺う。

〔答 弁〕 本市の職員採用試験は、例年7月と9月に実施しており、本年も同様のスケジュールを予定している。7月に実施する試験は、A日程としており、先日受付が終了した。

3月議会でも質問があった、年齢制限を設けない採用枠は、一般事務の社会人経験者枠として一定の職務経験を有する人を対象に、9月に実施するB日程の試験区分の中で実施する。

市の魅力をさらに発信できないか

答 弁
各種イベントを通じ、愛郷心の醸成を図る

〔質問〕 本県は、食事がおいしい都道府県ランキングで第4位に選ばれ、本市も同様だと思う魅力あふれる本市をさらに発信できないか。

〔答 弁〕 市外へのPRは、SNSや大都市圏での観音寺フェアの開催など。市民へのPRは、銭形いろどり市などのイベントを通して、愛郷心の醸成を図っている。



白川 雅仁
公明党

災害時の避難所における感染症対策は

答 弁
「新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設運営方針」を策定

〔質問〕 自然災害と感染症拡大の複合災害が発生した場合の避難所運営について伺う。

〔答 弁〕 「避難所運営マニュアル」を補完する目的で「新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設運営方針」を策定した。この方針では、避難所内の過密状態防止のため、可能な範囲で多くの指定避難所を開設するとともに、在宅避難や親族・友人宅への避難の検討も周知することや、自治会などの集会所を避難場所とすることについても協力を求めることとしている。衛生管理では、手洗いや咳エチケット、十分な換気、避難者同士の間隔を2メートル程度確保することとする。また「健康管理チェックリスト」による健康管理を行い、発熱者などが出た場合は、専用スペースへ移動後、西讃保健福祉事務所に連絡し対応することとしている。

そのほか、パーティションやマスク、消毒液の備蓄を急いで進めている。

今後、多くの避難所を開設した場合、市職員のみによる対応が困難になることから、自主防災組織などによる自主的運営につなげるよう、市総合防災訓練の訓練事項に追加を検討している。



大平 直昭
壮志会

ふるさと納税について（寄附状況、新型コロナ対策事業への活用など）

答 弁
昨年度の寄附金額は6億3,134万4,101円、新型コロナ対策事業への活用を検討する

〔質問〕 ふるさと納税（がんばれ観音寺応援寄附金）の寄附状況と活用状況を伺う。

また新型コロナウイルス対策事業への活用は。〔答 弁〕 令和元年度の寄附金額は、ふるさと納税制度の認知度が向上し、全国的に寄附額が伸びたこと、制度から除外されている自治体への寄附相当額が全国に分散されたこと、返礼品の数を100品ほど増やしたことによって、平成30年度の約3.4倍の6億3,134万4,101円。寄附金は、全額を一度、基金に積み立て、翌年度に取り崩し、必要な事業費の財源として活用している。本年度は、寄附者への返礼品など、運用に要する経費を除いた寄附額の約半額を37事業に活用する予定である。

コロナ禍の影響で、基金の活用を予定していた事業が実施されないと基金は余る。その場合は、新型コロナウイルス対策事業への活用を含め、基金充当事業の変更などについて関係課と協議していく。





大久保隆敏
壮志会

全世帯に、合併15周年記念
プレミアム商品券を！

答 弁

プレミアム付き商品券で
消費喚起を図る

【質問】先の臨時会で議論した観音寺市元氣復活商品券発行事業（新型コロナウイルスの感染拡大で帰省を自粛している地元出身の学生に、商品券1万円分を配布する市独自事業）には難しいところがある。その一つが、不公平感である。それを一掃するために、全世帯を対象に商品券1万円分、額面1万2千円（2千円分のプレミアム付き）を販売してはどうか。



【答弁】コロナ禍に直面している地元商店・企業を支援するための消費喚起策として「観音寺市元氣アップ商品券」発行事業を計画している。販売総額2億円、販売上限額が成人1人当たり4万円、上限額を購入した場合の額面は、市が補助を行う2割分のプレミアムが付いて4万8千円となる予定である。

議員の提案も一つの意見として、設置される実行委員会に申し入れを行う。



石山 秀和
公明党

コロナ禍での雇用と暮らしを守る施策を問う

答 弁

セーフティネット保証制度など
円滑かつ迅速な支給に努める

【質問】特別定額給付金などの給付状況を問う。
【答弁】特別定額給付金は、6月12日時点で郵送および持参での申請件数が23,380件。支給済額は、52億8,080万円。セーフティネット保証制度は、6月8日時点で201件の支給手続きが完了。

コロナ禍での医療と介護の支援策を問う

答 弁

「地域外来・検査センター」
の設置を進める

【質問】感染予防に努める介護・障害者施設への支援策とPCR検査体制を問う。

【答弁】感染予防の情報提供や相談支援を継続して行う。また、検査センター設置に向け県、三豊市、三豊・観音寺市医師会などと協議中。

GIGAスクール構想とオンライン学習を問う

答 弁

環境整備を急ぎ、オンライン学
習が学びの場となるよう努める

【質問】本市のタブレット端末およびネットワーク環境の整備状況とコロナ禍でのオンライン学習の現状を問う。

【答弁】本年度中にタブレット端末は、小学校1,921台、中学校823台を、ネットワー環境は市内小・中学校の12校を整備する。2回のオンライン学習実証実験を通し、有効に機能するよう努める。



篠原 重寿
無所属(社民)

学校現場のコロナ対策
状況と対応は

答 弁

感染対策をとり、子どもたち
の健やかな学びを保障する

【質問】①学校での感染防止に必要な資材（消毒液、非接触式体温計など）の供給を図るべき。②児童、生徒の「密接」を避けるために必要なマンパワーへの考え方は。

【答弁】①各小・中学校へ、使い捨て手袋1万4千枚を配布済み。消毒液は、市職員が準備し、週1回配布し、活用。

②国の補正予算を活用し、夏季休業短縮による授業実施のため、8人の学習指導員配置を県へ要望済み。



答 弁

予算面において、今後のコロナ感染への備えは
迅速で実効性のある施策
の実施に努める

【質問】「財政調整基金」がここ数年減少傾向の上、本年の税収の落ち込みも大きいと予測される。今後の第2波などに備えるための財政運営方針は。

【答弁】厳しい財政状況下、国の第2次補正予算の活用と、コロナ感染症の影響により不用となった予算を減額するなどの調整を行う。





安藤 康次
自民新国会

新学校給食センター 整備計画について

答 弁

建設に向けて予算を計上

〔質問〕 年少人口（0～14歳）が減少する中で、供用開始から約20年と新しい瀬戸町の給食センターに変わって、市内で1カ所の新給食センターを整備する必要性を伺う。

〔答弁〕 現在の給食センターは、内部の配管や調理設備が老朽化し、大規模な改修が必要であり、米飯ラインのない施設である。仮に現在の施設を残し、新たに給食センターを整備し、2カ所の施設体制の場合は、人件費、配送費、設備維持費などが増大し、合理的でない。

〔質問〕 建設予定地の旧競輪場第2駐車場跡地は、南海トラフ地震によって、震度7が予測されており、津波浸水地域、土地の液化化が心配される。センター建設には向かないのではないか。

〔答弁〕 南海トラフ地震が発生した場合、最高津波水位は、現在の観音寺港防壁の高さを超えないものと考えている。新学校給食センターのコンテナ搬出は、プラットホームからトラックに積み替えて行うことから、建物自体が高く設計されることも踏まえ、対策は可能であると考えている。



豊浦 孝幸
自民新国会

人口増戦略を伺う

答 弁

各課連携を密にして、サテライトオフィスの誘致やリモートワークなどを推進する

〔質問〕 新しい生活様式や働き方改革によって、テレワークが進み、従来都会でなければできなかった取引先営業やスタッフと対面しなければできないかと思いついていた作業がテレワークによっても可能だと実証された。また、新型コロナウイルスの感染リスクを考え、地方への移住希望者が増加傾向にある。希望者の多くは、完全な移住ではなく、第二生活拠点としての移住を希望している。

そこで、先駆けてテレワーク環境を充実させたランドマーク的拠点整備（市所有の空き建物の活用、駅前の空き店舗活用）を行い、積極的に第二生活拠点環境をPRし、そこから本格的移住に移行していただく戦略はどうか。

本市は、今まで多くのアニメファンに来ていただいているが、今度はアニメ制作従事者に第二拠点移住を推進してはどうか。

〔答弁〕 テレワーク環境を充実させたランドマーク拠点整備は、多様な働き方の基盤構築が必要であり、その実施にあたっては、組織横断的な取り組みが必要となる。そのため、拠点整備に向けての調査、研究を進めていく。



伊丹 準二
自民新国会

教育現場でのコロナ対策は

答 弁

オンライン学習も含め取り組みを進める

〔質問〕 全国同様の教育といわれながら明らかに差が生まれている。本市の対策は。

〔答弁〕 オンライン学習が確かな学力の育成に向けて有効に機能するよう市内小・中学校において実証実験にも取り組んでいる。

対面授業にかなうものはないが、オンライン学習を含めて子どもたちの確かな学びを保障するため、着実な取り組みを進めていく。

南海トラフ地震対策は

答 弁

原則全職員が配備場所に参集する

〔質問〕 この状況下、コロナに加え、南海トラフ地震が発生する確率が高まっている。市の対応は。

〔答弁〕 市職員の動員は、震度5弱以上で原則全職員を「災害時職員初動マニュアル」に沿って、配備場所に参集させ、対応することとしている。本庁に限らず、大野原支所には76人、豊浜支所には44人が応援に当たる予定。

大規模災害では、市などによる「公助」には限界があり、「自助」「共助」が重要である。三者が一体となって防災に取り組むことが災害に強い地域づくりにつながる。

ハード面はもとより、ソフト面での事前の備えがますます重要となっていることから、今後も事前防災の取り組みを促進する。





藤田 均
無所属(共産)

新学校給食センターは 市民参加で決めること

答 弁 必要に応じ、広報紙などで知らせる

〔質問〕 瀬戸町旧競輪場第2駐車場跡地に建設予定の新学校給食センター建設計画は、ホームページなどで公開すべきでは。

〔答弁〕 4施設を統合し、市で一つの施設を建設する。計画は地域の代表者や保護者などに幅広く説明し、ご意見・ご要望も伺った。建設に係る決定事項などは広報紙などで周知する。

観音寺地区の生ごみ回収が遅く、カラス被害の報告があるが

答 弁 委託業者と対策を検討する

〔質問〕 生ごみの回収が、出作や柞田地域では午後の遅い時間になっている。午前中に回収できないか。

〔答弁〕 4月から委託を開始したが、今後業務内容の検証、ルートなどの見直しを検討する。10万円の一括給付などを漏れなく支給するには

答 弁 8月にも通知し、多くの市民の申請に努める

〔質問〕 特別定額給付金、持続化給付金の支給状況、対象は。

〔答弁〕 特別定額給付金は約9割以上が支給済。DVによる避難者には国の通達どおりに処理し、銀行口座を持たない人には現金支給する。持続化給付金は雑所得や給与申告でも事業実態がある場合や本年からの創業者も支給対象に。また、固定費支援は国の動向を注視し、対応する。



五味 伸亮
壮志会

コロナ禍での財政運営 を問う

答 弁 これまで以上に歳入歳出のバランスの取れた運営を行う

〔質問〕 令和2年度当初予算は厳しい財政状況に配慮した予算と受け止めている。予算成立後、新型コロナウイルスの影響で社会経済や日常は一変した。国や県、市独自の支援策実施で、新たな予算が必要になるが、当初予算の執行は。

また、これまでの厳しい財政状況と今回のコロナ禍と第2、第3波への備え、基金の減少、景気減退と減収は来年度の財政運営に影響する。当たり前にできていた事業などの見直しも想定され、一方で将来を担う子どもたちの支援やITの変化・変革への投資も必要と考える。10年後を見据えた財政運営の転換期を迎えたが、次年度以降の財政運営および方針は。

〔答弁〕 当初予算の執行は、真に必要とされるサービス提供を持続できるよう、国県補助金や使用者負担を検討するなど、新たな財源確保に万全を期すとともに、歳出削減可能な事業は廃止を含めた見直しを継続的に行う。

令和3年度以降の財政運営は、これまで以上にバランスの取れた運営を行う必要がある。予算編成方針は、既存事業の聖域ないスクラップ・アンド・ビルドを徹底し、時代や市民ニーズに沿った予算を編成する。



合田 隆胤
自民新公会

市民目線の情報発信 について

答 弁 受けとる側の目線に立った情報発信を行っていく

〔質問〕 感染拡大防止協力金の支給に関する情報は、その情報が早急に必要だった店舗に全く入っていなかった。デジタル的な発信だけではなく、防災行政無線や防災ラジオ、広報車やマンパワー、さらには手話や字幕放送、あらゆる方法での情報発信を提案する。また、農業、林業、漁業、畜産業、商業、観光業の市民が何にどのように困っているのかを把握をしているかどう。

〔答弁〕 市から発信する情報を入手するツールは、利用する人の年代や受信環境などによって異なる。各課から情報を発信する際は、その緊急性や重要性を勘案する中で、デジタルやアナログにこだわることなく、さまざまなツールを活用していく。また、十分情報を収集する中で、市民への救済措置について担当の部、課総動員で講じていく。



掲載できなかった一般質問

氏 名	質 問 件 名	氏 名	質 問 件 名
詫間 茂	● コロナウイルス感染拡大による経済的危機について ● 公園の整備について ● 血管障害について	藤田 均	● 学校再開に子どもの心身の健康と健やかな学びの保障について ● 手話のわかる職員の配置について
	● 障がい福祉計画・障がい児福祉計画について ● 第2層協議体構築について ● 子どもの定期予防接種について	五味 伸亮	● 情報発信について ● 農業支援について
白川 雅仁		合田 隆胤	● コロナ禍において南海トラフ地震が発生した場合について ● 失業者及び新卒生に対する雇用について

議案の審議結果 令和2年第2回（5月1日）臨時会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第45号	専決処分の承認について（観音寺市税条例等の一部を改正する条例）	承 認
議案第46号	専決処分の承認について（観音寺市都市計画税条例の一部を改正する条例）	//
議案第47号	専決処分の承認について（観音寺市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	//
議案第48号	専決処分の承認について（和解及び損害賠償の額の決定）	//
議案第49号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第1号）	原案可決

議案の審議結果 令和2年第3回（5月13日）臨時会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第50号	観音寺市税条例の一部改正について	原案可決
議案第51号	観音寺市都市計画税条例の一部改正について	//
議案第52号	観音寺市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第53号	観音寺市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	//
議案第54号	財産の取得について	同 意
議案第56号	令和2年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決

● 賛否の分かれた議案

※議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

議 案 名 等	議 員 名														議決結果
	藤田 均	篠原 重寿	白川 雅仁	石山 秀和	五味 伸亮	大平 直昭	大久保 隆敏	井上 浩司	豊浦 孝幸	友枝 俊陽	立石 隆男	詫間 茂	篠原 和代	合田 隆胤	
	無 共	無 社	公明党		社志会									自民新公会	
議案第55号 令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）…社会民主党、日本共産党

議案の審議結果 令和2年第4回（6月）定例会

●全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第57号	専決処分の承認について（令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第3号））	承認
議案第58号	観音寺市新健やか子ども基金条例の制定について	原案可決
議案第59号	観音寺市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	//
議案第60号	観音寺市手数料条例の一部改正について	//
議案第61号	工事請負契約の締結について（豊浜小学校改築事業 建築主体工事）	同意
議案第62号	工事請負契約の締結について（豊浜小学校改築事業 電気設備工事）	//
議案第63号	工事請負契約の締結について（豊浜小学校改築事業 機械設備工事）	//
議案第65号	令和2年度観音寺市施設貸付事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第66号	令和2年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第1号）	//
議案第67号	観音寺市国民健康保険税条例の一部改正について	//
議案第68号	観音寺市介護保険条例の一部改正について	//
議案第69号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）	//

●賛否の分かれた議案

※議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

議 案 名 等		議 員 名																		議決結果		
		藤田均	篠原重寿	白川雅仁	石山秀和	五味伸亮	大平直昭	大久保隆敏	井上浩司	豊浦孝幸	友枝俊陽	立石隆男	詫間茂	篠原和代	合田隆胤	大矢一夫	大賀正三	井下尊義	伊丹準二		安藤康次	秋山忠敏
		無共	無社	公明党	壮志会			自民新改会														
議案第64号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算(第4号)	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）…社会民主党、日本共産党

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、傍聴に関するお願い

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言は解除されましたが、3密（密閉・密集・密接）を回避するため、引き続き傍聴をお控えくださいますようお願いいたします。

なお、傍聴を希望される場合は、次の点にご協力ください。

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗い、手指の消毒をお願いいたします。（議場入口に消毒液を準備いたします。）
- ・傍聴日当日に発熱がある場合や、倦怠感がある、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

なお、本会議の様子は市議会ホームページ内の「議会映像」からご覧いただけます。





表紙写真の紹介

〔命〕

香川県立観音寺総合高等学校 写真部 2年 合 田 陸 翔

この写真は友達と琴弾山へ行った時のものです。古い切り株から伸びている新芽に強い生命力を感じました。困難にくじけることなく、一生懸命に生きようとする新芽に元気をもらえたので、ぜひ皆さんにもそれを感じていただけたらいいと思います。

これからも観音寺総合高校の写真部は、見てくださる人に元気をお届けできる活動を目指します。

常任委員会の役割

常任委員会とは？ 「一定の部門の事務に関する調査および議案、請願などの審査を行う。」

総務委員会



- 防災
- 危機管理
- 一般廃棄物処理
- 環境保全 など

建設経済委員会



- 農林畜産水産業
- 商工業
- 道路・橋りょう
- 都市計画 など

文教民生委員会



- 福祉行政
- 国民健康保険
- 学校教育
- 文化振興 など

広聴広報委員会



- 議会だより
- 市民フォーラム
- 意見交換会 など

広聴広報委員会

委員長 篠原 和代
副委員長 白川 雅仁

篠原 重寿
大矢 一夫
大平 直昭
立石 隆男
豊浦 孝幸

9月定例会の予定

25日	16日	15日	14日	10・11日	3日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

編集後記

セミの声に暑さを感じる夏本番を迎えました。本年はコロナ禍で、マスクの着用、ソーシャルディスタンスなどの「新しい生活様式」に、不便を感じながらの暮らしとなっています。

わたくしども広聴広報委員会でも、例年開催しております「市民フォーラム」や「市民との意見交換会」などの日程調整に苦慮しつつ、検討を重ねているところでございます。

6月定例会の一般質問では、コロナ禍での経済対策、医療・検査体制、小・中学校関連、災害時対応などについて、12人の議員から市民生活に直結する質疑が行われました。

市民の皆さまからお聴きした声を市政に反映し、元気で、魅力あふれる観音寺を築いていくよう努めてまいります。

今後とも、ご指導をよろしくお願いいたします。

広聴広報副委員長 白川雅仁